

# ユニセフのつどい

## ～ルワンダから学ぶ平和と教育の大切さ～

日時：2016年11月13日（日）13:30～16:00（受付13:00～）

場所：ミオス（水戸市赤塚1丁目1番地水戸市福祉ボランティア会館2F ☎029-309-5001）

内容：ルワンダの悲劇から22年 子どもたちにとって平和と教育がどんなに大切かマリールイズさんの体験談からみんなで学びまあいましょう。

講師：永遠瑠マリールイズさん（福島県在住）

定員：100人

参加費：無料 ※当日はルワンダコーヒーの試飲もあります。

当日保育あり※事前申し込み 保育料100円/1人（1才以上）定員10人

### <ルワンダの悲劇とは>



**ルワンダ虐殺** 1994年にルワンダで発生したジェノサイド（民族間紛争）である。1994年4月6日でルワンダの大統領とブルンジ共和国の大統領の暗殺から発生した。ルワンダ愛国戦線がルワンダを制圧するまでの約100日間に、フツ系の政府とそれに同調するフツ過激派によって、多数のツチ族とフツ穏健派が殺害された。50万から100万人の犠牲者が出たと言われています。

#### 講師プロフィール

1965年10月 ルワンダ人である父親の赴任先であるコンゴ民主共和国（旧ザイール）に生まれる。

1993年5月 青年海外協力隊カウンターパートナー（現地協力員）として福島文化学園にて洋裁の研修を受ける。

2000年10月 福島県でNPO法人「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ、キガリ市に学校を建設中。



お車でご参加の方は、市営赤塚駅北口駐車場をご利用ください。駐車券を会場受付にご提示ください。駐車料金は無料になります。

お問い合わせ先：茨城県ユニセフ協会  
〒310-0022

水戸市梅香1-5-5 茨城県JA会館分館5F

TEL: 029-224-3020 fax: 029-224-1842

E-mail: ozawa@ibaraki-kenren.coop

主催：茨城県ユニセフ協会